

## 「6月21日（日）夕方の部分日食 観測ガイド」

2020年6月21日の夕刻、全国で「部分日食」が見られます。南の地方ほど、食分（太陽の直径に対して、欠ける割合）が大きくなり、那覇では三日月のように見えます。残念ながら関東地方は天気が悪そうですが、これを逃すと次に見られるのは10年後の2030年6月1日の金環食まで待たなくてははいけません。少しでもチャンスがあったら是非観察してみてください。このプリントは、印刷・配布・転送・SNS投稿・授業での活用など、自由にご利用下さい。

### 2020年6月21日（日）の日本各地での部分日食の様子

作成；C.Tanaka

地点名	札幌	仙台	金沢	東京	大阪	徳島	鹿児島	那覇
最大食の時の太陽の形								
開始時刻	16:12	16:12	16:07	16:11	16:06	16:05	16:00	15:59
最大時刻	17:00	17:07	17:08	17:10	17:10	17:10	17:12	17:16
食分	0.290	0.400	0.481	0.471	0.538	0.563	0.666	0.837
方位	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西
太陽高度	22.1	20.2	22.8	19.8	22.9	23.4	25.9	26.1
終了時刻	17:45	17:57	18:03	18:03	18:07	18:09	18:14	18:23

(データ出典；[国立天文台 暦計算室](#) 画像作成；ステラナビゲーター10)

### 日食を安全に観察するために

太陽の表面を光球（こうきゅう）といいます。光球は非常に強い光なので、直接目で見ると、たとえ1秒でも目に悪い影響（えいきょう）が残ります。太陽や日食を観察するには、専用の「太陽・日食観察グラス」（しゃ光板）が必要です。「太陽・日食観察グラス」（しゃ光板）は、インターネットでも買えます。

- ・「黒い下じき」「色のついたガラス」「濃い色のセロファン」などで代用するのは非常に危険です。
- ・「太陽・日食観察グラス」は、目での観察専用です。双眼鏡や望遠鏡と組み合わせて使うのは、大変危険です。
- ・「太陽・日食観察グラス」を使っても、目がかれることがあります。一回に見るのは30秒ぐらいにして、その後1分ぐらい休み、ほかの人と交代しながら観察を続けましょう。

### ピンホール（小さな穴）を使った日食観察

もう一つ、安全で面白い日食の観察方法があります。画用紙や厚紙に、小さな丸い穴（1mm ぐらい）をたくさんあけて、そこに日食の時に太陽の光を当ててみましょう。不思議なことに、影の中に日食の太陽の形が現れます。小さな丸い穴をあけるのがむずかしい時は、何枚かくった「切手の穴（目打ち）」を利用するのも一つの方法です。右の写真は、2019年1月6日の日食の時に撮ったピンホール実験の写真です。「クラッカーにあいている穴」を使いました。手袋をひきのばした「すき間の穴」や、「麦わ帽子」でも可能です。うまくいったら、写真を撮っておいてください。



### 「小さな鏡」を使った日食観察

小さな鏡（形は丸くても、四角でもOK）で、日食の太陽光を反射させ、「日かげに置いた画用紙」や「日かげのかべ」に当てると、その時の太陽の形が映ります。デンタルミラー（歯医者さんが使う丸い鏡）が一番いいのですが、普通の小さな鏡でもできます。これも安全で面白い、日食の観察方法です。

